

「熱中症ゼロへ」プロジェクト 新オリジナルコンテンツ 「みんなで予防！熱中症対策シート」を無料公開



表面

日本気象協会が推進する「熱中症ゼロへ」プロジェクトは、家庭での熱中症予防、対策の見直しに役立つ、「みんなで予防！熱中症対策シート」を新たに作成しました。

「熱中症対策シート」は、「熱中症ゼロへ」プロジェクトの公式サイト内「熱ゼロオリジナルコンテンツ」ページにて、4月21日(火)から無料で公開しています。

「熱中症対策シート」では「熱中症ゼロへ」がこれまで啓発してきた、熱中症の「症状」「予防・対策」「応急処置」の情報を、家庭で印刷できる特別編対策シートとして再編集しました。

「予防・対策」では、家庭でできる熱中症の予防方法も紹介しています。

また、「熱中症対策シート」には、家族や友人など身の回りの人と話し合い、個々人が注意すべきポイントを書き込み、必要な緊急連絡先などと合わせて記載できるスペースを設けています。

自宅で過ごすことが多く見込まれる今年の夏に、役立てていただきたく作成しました。

- シート仕様
- ・サイズ：約横29.7cm×縦21.0cm(A4裏表)
- ・カラー印刷用、モノクロ印刷用 計2パターン



裏面

■ダウンロードについて

- ・期間 2020年4月21日(火)～9月30日(水)
 - ・掲載先 「熱中症ゼロへ」公式サイト 熱ゼロオリジナルコンテンツ 「みんなで予防！熱中症対策シート」 <https://www.netsuzero.jp/download>
- ※画像・文章の営利目的での使用や、無断で転載および複製等の行為はご遠慮ください。

■「熱中症ゼロへ」プロジェクトとは

熱中症にかかる方を減らし、亡くなってしまふ方をゼロにすることを目標として、一般財団法人 日本気象協会が推進するプロジェクトです。2013年夏のプロジェクト発足以来、熱中症の発生に大きな影響を与える気象情報の発信を核に、熱中症に関する正しい知識と対策をより多くの方に知ってもらう活動を展開してきました。活動8年目となる2020年は、さらに充実した啓発活動を実践していきます。



このサービスに関する詳細につきましては、下記、ホームページまで。
<https://www.jwa.or.jp/news/2020/04/9660/>



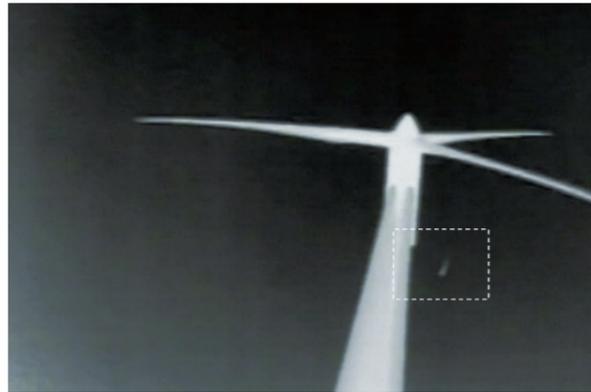
日本気象協会の最新事業のご紹介

Contents1	「鳥類観測技術」で台湾の「洋上風力発電の鳥類事後調査業務」に参画 ～日本の鳥類の観測技術が海外のインフラ設備に初採用～
Contents2	「ダム事前放流判断支援サービス」を開始 ～「最大15日先」「解像度が高い」「精度が高い」予測の提供により浸水被害低減を目指す～
Contents3	「卒FIT世帯」の余剰電力予測サービスを拡充 ～卒FIT世帯の「電力需要予測」と「余剰電力予測」の情報を提供開始～
Contents4	ポケモンKids TV「体験探検ピカチュウ部！お天気のおしごと編」に協力
Contents5	「熱中症ゼロへ」プロジェクト 新オリジナルコンテンツ 「みんなで予防！熱中症対策シート」を無料公開

📍 沖縄本島那覇市 渡嘉志久ビーチ

Contents1 2020.5.27 発表

「鳥類観測技術」で台湾の「洋上風力発電の鳥類事後調査業務」に参画
～日本の鳥類の観測技術が海外のインフラ設備に初採用～



「バードストライク検知システム」赤外線カメラで撮影した画像イメージ

日本気象協会が保有する「鳥類観測技術」が、このたび台湾の「洋上風力発電の鳥類事後調査業務」に採用されました。本業務は風車の稼働による鳥類への影響を把握する調査です。

日本気象協会が開発した風力発電事業を対象とした「鳥類観測技術」は、主に(1)船舶レーダ*1を活用した「鳥類軌跡抽出システム」と(2)赤外線カメラと動体検知プログラムを組み合わせた「バードストライク*2検知システム*3」から構成されます。

このような国内の鳥類の観測技術が海外のインフラ設備に採用されたのは初めてです。なお本件は、内閣官房主催の経協インフラ戦略会議での決定事項「インフラシステム輸出戦略」(令和元年度改訂版)に記された洋上風力発電に関連した日本企業の技術の一つとなると考えます。

※1 船舶レーダはSバンド、Xバンドを活用。本来、船舶レーダはカツオ漁などでの海鳥の発見(Sバンド)、船舶の障害物への衝突防止(Xバンド)のために使用される。Xバンドの波長は短く物体からの反射波をとらえやすい。Sバンドは波長が長く電波の減衰が少なくより遠くの物体をとらえるのに都合がよい、という特徴を持つとされる。日本気象協会の「鳥類観測技術」では風力発電事業の規模や立地条件に応じ、SバンドとXバンドを使い分けて(あるいは組み合わせ)て使用。

※2 バードストライク…鳥類などが航空機や風力発電施設に衝突する事故のこと

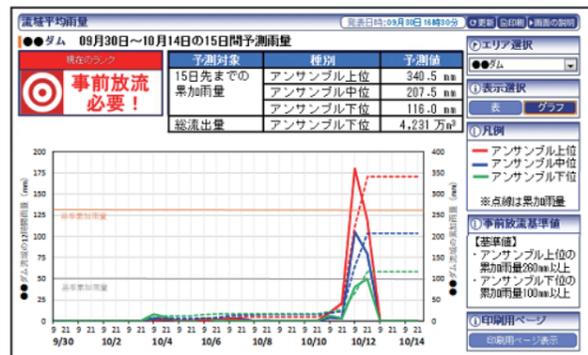
※3 バードストライク検知システム…2016年7月発表
<https://www.jwa.or.jp/news/2016/07/4615/>



この情報に関する詳細につきましては、下記、ホームページまで。
<https://www.jwa.or.jp/news/2020/05/9872/>

Contents2 2020.3.6 発表

「ダム事前放流判断支援サービス」を開始
～「最大15日先」「解像度が高い」「精度が高い」予測の提供により浸水被害低減を目指す～



ダム事前放流判断支援サービスの提供イメージ
(ご要望に応じてカスタマイズ可能)

日本気象協会は、ダムの効率的な事前放流を支援するサービス「ダム事前放流判断支援サービス」を、2020年6月1日(月)から開始しました。

■サービス名称
ダム事前放流判断支援サービス

■利用対象者
ダムの運用管理を担当されている方

■サービスの特長

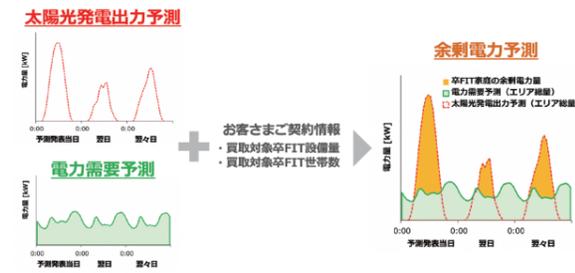
- 日本気象協会が独自開発した『JWAアンサンブル予測』のデータ(最大15日先までの予測情報)を活用することで時間に余裕を持ったダムの事前放流計画を立てることが可能
- 「事前放流すべき時間帯や放流量のデータ」を具体的に示し、ダムの事前放流の判断を支援
- 「流出予測モデル」を用いることで、さらに高度な事前放流手法の検討が可能(オプション機能)



この情報に関する詳細につきましては、下記、ホームページまで。
<https://www.jwa.or.jp/news/2020/03/9451/>

Contents3 2020.4.22 発表

「卒FIT世帯」の余剰電力予測サービスを拡充
～卒FIT世帯の「電力需要予測」と「余剰電力予測」の情報を提供開始～



卒FIT世帯の余剰電力予測サービスの全体イメージ

日本気象協会は、「卒FIT世帯」を予測対象とした余剰電力買取事業者向け「余剰電力予測サービス」を拡充し、「電力需要予測」と「余剰電力予測」の情報提供を2020年4月22日(水)から開始しました。

また2019年11月には「余剰電力予測サービス」のうち「太陽光発電出力予測」の提供を開始しています。

今回のサービス拡充により、「太陽光発電出力予測」に加え、「電力需要予測」と「余剰電力予測」のすべての予測情報が利用できます。これらの予測情報は、すでに提供中の「プライス予測(電力取引価格予測)」や、「電力エリアの太陽光発電出力予測(エリアPV予測)」などと合わせて、余剰電力買取事業者の調達や販売計画の策定に活用できます。

■サービスの特長

- 卒FIT世帯を予測対象とし、一般家庭の屋根に設置された太陽光パネルや、電力需要に関する予測条件を設定しています。これにより、一般家庭の需要特性や地域特性を考慮した予測情報を提供します。
- 30分ごとの太陽光発電出力、電力需要量、余剰電力量を電力エリアまたは都道府県単位で、最大78時間先まで予測します。
- 平均的な家庭1軒あたり、または太陽光発電設備の設備容量1kWあたりの予測情報として提供することで、予測対象規模(買取件数)が増減した場合でも、お客さま側での任意の設定変更が可能となります。
- 予測情報は、インターネット回線を通じて1日48回(30分ごと)配信します。
- 本サービスは、日本気象協会の独自日射量予測『SYN-FOS-solar』の技術を活用することで、高精度な太陽光発電出力予測を実現しています。



このサービスに関する詳細につきましては、下記、ホームページまで。
<https://www.jwa.or.jp/news/2020/04/9701/>

Contents4 2020.5.1 発表

ポケモンKids TV「体験探検ピカチュウ部！」
お天気のおしごと編」に協力



番組イメージ

日本気象協会は、ポケモンKids TVの番組「体験探検ピカチュウ部!お天気のおしごと編」に協力しました。

ポケモンKids TVは、ポケモンの歌や世界の童謡、英語や知育系動画など、子ども向けのコンテンツを中心に配信し

ているポケモンの公式YouTubeチャンネルです。「体験探検ピカチュウ部!」は、ピカチュウが色々なことに挑戦する番組で、これまでも「けいさつ」「プロ野球」「てつどう」など憧れのお仕事を多数紹介しています。

日本気象協会は今回「お天気のおしごと」を紹介するために、番組の制作に協力しました。番組では「お天気のおしごと」や「天気予報ができるまで」を日本気象協会の気象予報士が解説しており、ポケットモンスターの人気キャラクターのピカチュウ・イーブイと一緒に、気象について楽しく学べる内容となっています。



この情報に関する詳細につきましては、下記、ホームページまで。
<https://www.jwa.or.jp/news/2020/05/9756/>